

生活指導便り

令和6年7月19日(金)
江戸川区立鎌田小学校
生活指導だより ③
校長 石渡 靖
生活指導担当 橋本

生活指導は学習指導の縁の下での力持ち!

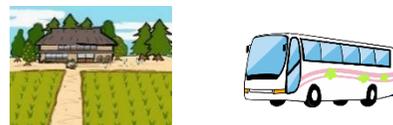
充実した夏休みを!!

明日から夏休みです。充実した夏休みを過ごして欲しいと思います。そのためには、お子様が自分でできることは自分でやらせてくださると成長につながります。保護者の方がやった方が安全で速いかもしれませんが、ゆっくりでも自分でやったほうが達成感を得ることができ、自信になります。自信がつけばチャレンジできるものが増え、自分にとってかけがえのない大切なものを見付けることにもつながります。このかけがえのない大切なものを見付けて熱中できれば、何か困難なことが起きても乗り越える力となります。今回は、自分で成し遂げたことで自信につながり行動が前向きになった事例を紹介します。

知人のサッカーチームの例



このサッカーチームの4~6年生は、夏休み中に広島県へ遠征します。保護者に参加の確認を取り、子供たちだけで現地に集合します。保護者は、最寄りの駅までの送り迎えだけ許可されています。この遠征に参加した子供は、現地に集合できただけで達成感を味わい、自信が芽生え、一気にプレーの質が高まります。例えば、今までボールが来るまで待っていた子が、どこでボールをもらいたいのか仲間に要求するようになったり仲間に動いてほしいところを指示したりできるようになったそうです。また、サッカーだけでなく誰にでも挨拶をするようになったり履物を揃えるようになったり生活面でも行動が変わることが多いそうです。全ては、自分で達成したという自信が成長のきっかけになったのです。



過去に受け持った5年生の体験談から

「ぼくは夏休みにいろんな学校の子が参加するキャンプに参加しました。違う学校の子しかいなかったの、自分から話かけないとなかなか会話ができませんでした。テントを張ったりカレーを作ったり初めての子と声をかけ合いながら過ごして、緊張したけど楽しかったです。」

この子は、夏休み前は授業中に発言することができませんでした。発言するようになりました。いつもと違うことをしたり親から離れたりの体験が自信になり成長につながったのです。

※上記の2つの例は、両方とも親元を離れて過ごすというものでしたが、何か起きてしまったら自分で何とかしなくてはならないという状況が成長のきっかけになっています。

充実した夏休みを過ごすために安全に気を付けてください

<自転車の乗り方について>

江戸川区では、学校の学習で自転車運転免許を取得するまで子供だけで自転車に乗ってはいけないことになっています。保護者の方と一緒に通行してください。

(鎌田小では、4年生で学習します。)



以下の4点、安全に乗車するために家庭でお話してください。

- 自転車歩道通行する場合、バスや建物など視界が遮られているところから人が出てくるような場所では、必ず徐行したり、自転車を降りて押して通行したりするなど、他の人に接触しないように注意すること
- 見とおしの悪い交差点、曲がり角などでは、一時停止すること
- 道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられており、歩道と車道の区別のあるところは車道を通行することが原則であること

☆ヘルメットを必ずかぶること。江戸川区では、補助金が出ます。

※未成年の自転車事故で加害者になってしまった場合、無保険だと4000万円を超える損害賠償の例が多数あります。

<水難事故の防止について>

夏休みは、川や海に行く機会があると思います。楽しく過ごすことができる反面、毎年水難事故が起きてしまっています。事故を防ぎ、安全に過ごせるようにしてください。

水難事故の主な原因

- ・遊泳禁止場所で遊んでいた。
- ・救命胴衣を着用していなかった。
- ・保護者の監視外で遊んでいた。
- ・川の流れが速い場所や離岸流を知らなかった。

事故を防ぐために

- ◎天気予報をチェックし、よく晴れた風の穏やかな日に遊ぶ。
- ◎サイズの合った救命胴衣を正しく着用する。
- ◎川や海で遊ぶときは、子供から目を離さないようにする。



<お金の使い方について>

学校では、友達同士のお金の貸し借りやおごったりおごられたりしないように指導しています。夏休み中は、子供たちだけで過ごす時間が増え、お金に関するトラブルが発生することがあります。夏休みが終わると、おごったりおごられたりしたという相談を受けることがあります。また、1学期中には、クラスの友達に鉛筆のキャップをあげたりお金をあげたりしてしまったということがありました。各家庭でお金の使い方のルールが異なると思いますので、改めて話題にしていただけたらと思います。

また、毎年数件ではありますが、親の財布からお金を盗って使っていたという相談があります。お金の置き場所など管理の部分でも目に触れないようにする工夫をお願いします。

<裏面もご覧ください。>

<スマートフォン・学習用タブレットの使い方について>

スマートフォンをお子様を持たせているご家庭は、どのように使用しているのか把握されていきますでしょうか。LINEなどで悪口を言い合うなどのトラブルの相談が毎年数件ですが、あります。また、SNSなどで知り合った見ず知らずの人と連絡を取ったり会いに行ったりしたという事例は江戸川区内で多数起きています。持たせている場合には、使い方や使う約束を改めて相談するようにしてください。

学習用タブレットに関しては、学習に使うということが大前提です。他の用途で使用していることが判明し、江戸川区全体でフィルタをかけるなどの対策が取られた例もあります。しかし、フィルタをかけることが追いつかず様々な学習以外の用途で使用されてしまっています。夏休みの宿題で使う場合以外は、預かっていただくようお願いいたします。学校で渡しているもので申し訳ありませんが、ご協力をお願いします。

<長期休み後のお子様の様子にお気を付けください>

長期休み後は、悲しいことですがやむを得ず学校に来ることができなくなってしまう子や自殺をしてしまう子が全国的に増えます。お子様の様子にお気を付けください。充実した夏休みを過ごせた子や熱中できるものがある子は上手に切り替えて過ごすことができます。ぜひ生活リズムを保って健康的な夏休みを過ごさせてください。

○まとめ○

「かわいい子には旅をさせよ」ということわざがありますが、まさにその通りだと思います。子供はあれやこれやと細かく世話をするよりも、自らやろうとしていることや任せた仕事などに責任をもってやらせる方が成長することが多いように感じます。それは、学習でも同じです。分からない・できないからといって何度も同じように手を差し伸べるのではなく、ゴール地点を示し、自分で到達しなさいと突き放すことも必要だと考えます。安全を確保したうえで、できると良いのではないのでしょうか。

しかし、子供は一人一人違うのでどのようにしたら良いのか正解はありません。学校でできること、家庭でできることを連携して子供たちが良い方向に成長してくれるのを見守っていきましょう。